

令和5年度消防庁地域防災関係施策の概要

消防庁国民保護・防災部地域防災室

1 はじめに

消防庁においては、平成25年12月に成立した「消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律」などを踏まえ、令和5年度も引き続き、消防団を中核とした地域防災力の充実強化に係る施策を全力で推進することとしています。

以下、地域防災関係施策のうち主なものを紹介します。

2 主な地域防災関連施策について

(1) 消防団の力向上モデル事業

社会環境の変化に対応した消防団運営の促進が必要であることを踏まえ、地方公共団体や消防団の創意工夫を促すため、今年度も全額国費による「消防団の力向上モデル事業」を実施します。消防団DXの推進、子供連れでも活動できる消防団の環境づくり、企業・大学等と連携した消防団加入促進、災害現場で役立つ訓練の普及、免許等取得環境の整備等の先進的な取組を幅広く対象としています。

(2) 消防団加入促進広報の実施

これまで、若年層や女性が興味を持つようなタレント等を起用した、ポスター・PR動画等広報ツールの制作・配布や、YouTube等の若年層が触れる機会

が多い媒体を活用し全国的な広報活動を実施してきたところですが、今年度は、更に消防団への入団促進を一層推進するため、広報事業を通年で実施するとともに、長期休暇期間にショッピングモール等で入団促進イベントを実施するなど、新たな取組も行うこととしています。

(3) 消防団災害対応高度化推進事業

消防団の災害対応能力の向上を図るうえで、ドローンの活用が有用である一方、消防団活動において現状ドローンを活用する機会は少なく、ドローンの操縦技術を習得している団員が少ない状況であることから、全国の消防学校に講師を派遣し、消防団員向けのドローンの操縦講習及びドローンから伝達された映像情報を元にした災害対応講習を実施する「消防団災害対応高度化推進事業」を今年度から新たに実施します。

(4) 自主防災組織等の活性化推進事業

近年の災害への対応のためには、自主防災組織等の活性化が不可欠なことから、地方公共団体が行う自主防災組織等を活性化するための施策を国費により強力に推進していく「自主防災組織等の活性化推進事業」を令和5年度より実施します。

この事業では、自主防災組織等が他の主体と連携する取組に加え、自主防災組織の立ち上げ支援・担い手確保、防災教



岡山県のプロスポーツチームと連携した消防団加入促進事例

育・啓発事業、災害対応訓練・計画策定等、自主防災組織等に関する取組を幅広く対象としていますので、ぜひ本事業を積極的に活用してください。

(5) 自主防災組織のリーダー育成支援事業
令和元年度に、「自主防災組織等の地

域防災の人材育成に関する検討会」において作成した自主防災組織のリーダー育成に係る研修教材を有効に活用するため、令和2年度より、研修教材を活用した研修会を実施しており、令和2年度は4府県の70市町村、令和3年度は14道県

の287市町村、令和4年度は24都府県の270市町村で実施し、自主防災組織員向けの研修も32箇所で行いました。令和5年度においても研修を実施します。併せて、地方公共団体が自主防災組織等に対して行う研修会を支援する取組も引き続き実施します。

(6) 防災意識向上プロジェクト

市町村の災害対応能力の強化や地域住民の防災意識のさらなる向上を図るため、災害の被災地で活動した市町村職員、消防職団員、女性防火クラブ員、自主防災組織の方々及び防災まちづくり大賞受賞団体を「語り部」として、各地方公共団体が実施する防災講演会等へ派遣し、講演を行う「防災意識向上プロジェクト」を令和5年度より実施します。

なお、語り部の派遣に係る旅費や謝金

は消防庁の負担で、各地方公共団体の財政的な負担はありません。

(7) 防災まちづくり大賞

「防災まちづくり大賞」は、阪神・淡路大震災を契機に平成8年度に創設し、令和4年度で27回目を迎えました。地域に根ざした団体・組織等、多様な主体における防災に関する優れた取組や、防災・減災、住宅防火に関する幅広い視点からの効果的な取組を表彰し、広く全国に紹介することにより、地域における災害に強い安全なまちづくりの一層の推進に資することを目的として実施しています。

令和4年度は全国各地から73事例の応募があり、他の地域の模範となる優れた取組17事例を表彰しました。令和5年度も有識者により構成される防災まちづく



地域防災力充実強化大会会場の様子（令和4年度：奈良県）

り大賞選定委員会を夏前に開催した上で、応募を受け付ける予定です。

(8) 地域防災力充実強化大会

東日本大震災での教訓踏まえ、平成25年12月に成立した「消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律」を受け、平成26年8月に「消防団を中核とした地域防災力充実強化大会」が開催されたことから、平成27年度以降、毎年地域防災力充実強化大会を実施しています。

昨年度は、奈良県において開催したところですが、今年度も、地方公共団体と連携しながら同大会を開催することを予定しています。

(9) 全国少年消防クラブ交流大会

将来の地域防災の担い手育成を図るため、少年消防クラブ員が他地域の少年消

防クラブ員と親交を深めるとともに、消防団等から被災経験、災害教訓、災害への備えなどについて学ぶ「少年消防クラブ交流会」を平成24年度から開催しており、令和5年度は鳥取県米子市において4年ぶりの実施を予定しています。

(10) 優良少年消防クラブ・指導者表彰 (フレンドシップ)

少年消防クラブ員や指導者の意識高揚とクラブ活動の活性化を図り、少年消防クラブの育成発展に寄与することを目的に、優良少年消防クラブ及び指導者の表彰を実施しています。この表彰を励みとして、クラブ活動に継続して取り組んでいただき、地域の防災力が向上することを期待しています。



合同訓練の様子（令和元年度：徳島県）